

事業所名

デイサービス ウィルキッズ

支援プログラム

作成日

令和 6 年

10 月

1 日

法人（事業所）理念		『ゆいまーる』の精神。人と人との結びつきを大切にし、助け合う心を常に持ち、利用者・スタッフの幸福を追求すると同時に地域の社会福祉の向上に貢献する。									
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・色々な体験をすることによって想像力や感受性を育てていけるようにしていきます。 ・集団でのマナーが身に着けられるように遊びを通じて学びます。 ・個別支援計画に基づき、個別のプログラムを継続します。 									
営業時間		平日（長期休暇を含む）	10 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		土曜日（第1・3）	9 時	0 分	から	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
本人支援	健康・生活	<p>身辺自立など社会的場面での基礎となる健康的な生活づくりを目指す。 基本的な生活動作の習得化（手洗い、着替え、排泄など）をしていきます。 身の回りのことを自分で出来る力を育てます。</p>									
	運動・感覚	<p>日常動作の向上に向けた手先の訓練をしています。 体幹を鍛えながら、姿勢保持が出来るように目指していきます。 個々に合わせて発語のトレーニングを取り入れています。</p>									
	認知・行動	<p>集団の中で楽しい遊びや関りの中で、自分の気持ちを知りながら前向きな行動になれるように支援していきます。 個々での受け取り方や理解の仕方について特性を踏まえ、本人が理解をしながら楽しさを学べるようにしていきます。 プログラミング教材を取り入れていき、集中力を養います。</p>									
	言語コミュニケーション	<p>自分の気持ちの表現が出来るようにしていきます。 個々の感情表現を大切にしていきます。 安心して伝える気持ちや伝わる気持ちを大切にしていきます。 子供の行動にある思いを受け止めながら実績を重ねていきます。</p>									
	人間関係社会性	<p>集団行動では、異学年と過ごすことにより、行動やルールを学んでいきます。 創作物や考えたことを表に表し、受け止めてもらう経験を積み重ねていきます。 安全な居場所として、スタッフとの関係の形成をしていきます。</p>									
家族支援		事業所での支援をご家族と共有しながら、良い支援に繋げていけるようにしていきます。 困りごと等があった場合には、相談しやすい環境作りを心がけています。				移行支援		出来ることを増やししながら次のステップにつなげられるようにしていきます。 地域との交流の機会を作ることにより、集団への参加や適応する力を養っていきます。			
地域支援・地域連携		学校との情報連携や相談支援事業所との情報連携を行っています。				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・外部の研修を受講し、子供の特性に応じた対応など職員の資質向上に努めています。 ・虐待防止、身体拘束適正化、生産性向上委員会の実施 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日（第1子ども食堂、第3お出かけ） ・季節の行事（ハロウィン・クリスマス等） ・季節ごとの創作活動 ・体験学習（外食・買い物等） 									